

令和六年度 学力検査問題

国

語

(九時二十五分～十時十五分)
(五十分間)

受検番号 第 番

注 意

1 解答用紙について

- (1) 解答用紙は一枚で、問題用紙にはさんであります。
- (2) 係の先生の指示に従つて、所定の欄二か所に受検番号を書きなさい。
- (3) 答えはすべて解答用紙のきめられたところに、はつきりと書きなさい。
- (4) 解答用紙は切りはなしてはいけません。
- (5) 解答用紙の*印は集計のためのもので、解答には関係ありません。

2 問題用紙について

- (1) 表紙の所定の欄に受検番号を書きなさい。
 - (2) 問題は全部で五問あり、表紙を除いて十四ページです。
- 印刷のはつきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。

次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。（26点）

中学一年生の安藤真宙は、サッカー部が部員不足でなくなってしまい、サッカーを続けることができなくなる。他に入りたいと思う部活がひとつもない真宙は、ある日の帰り道、同級生の中井天音から、理科部へ誘われる。天音の話を聞きながら歩いていると、校庭で機械を運ぶ高校生たちの姿が目に入る。その様子を見ていた真宙は、高校生の中に小学校のサッカーチームの先輩、柳数生を見つけ、久しぶりに言葉を交わす。

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

(辻村深月著『この夏の星を見る』による。一部省略がある。)

掲載許諾申請中

問1 中井、何言つてんの？と当惑して、思わず空を見上げる。とあります。が、このときの真^ま宇宙の様子を説明した文として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。（4点）

ア 天音がいきなり「ウチュウセン」と言い出したことにとまどい、宇宙線は肉眼で見ることができないことを確認しようと空を見渡している。

イ 天音がいきなり「ウチュウセン」と言い出したことにどう対応していいかわからず、本当に宇宙船が飛んでいるのかと目を空に向けている。

ウ 天音がいきなり「ウチュウセン」と言い出したことに恥ずかしさを感じ、天音や柳くんの顔を見ることができずに天を仰いでいる。

エ 天音がいきなり「ウチュウセン」と言い出したことにがっかりしてしまい、子どものようなことを口にする天音から目を背けている。

問2 真宙の中で、体温がすつと下がっていく感覚がする。⁽²⁾とあります。が、このときの真宙の心情を説明した文として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。（4点）

ア 宇宙線や物理部の活動について天音や柳くんが興奮して話をしていたので、話題が変わったことで少しずつ落ちつきを取り戻して、嬉しく感じている。

イ 宇宙線という自分にはわからない話がずっと続いているので、真宙にもわかる柳くんの中学生の頃のことに話題を変えることができて、ほつとしている。

ウ それまで宇宙線や物理部について話していたのに、突然柳くんの中学生の頃のことという天音にはわからない話を始めてしまったことを反省している。

エ 思わず陸上部のことを聞いてしまったあとで、柳くんが陸上をやっていたことは聞いてはいけなかつたのかもしれないと思い直し、不安になつていて。

問3 ⁽³⁾ちよつと気まずそうに頬をかきながら とあります。が、柳くんはなぜ気まずかったのですか。物理部、センスの二つの言葉を使って、十五字以上、二十五字以内で書きなさい。ただし、二つの言葉を使う順序は問いません。（6点）

真宙と天音に、

25 から。

15

問4 柳くんの答えが衝撃だったからだ。⁽⁴⁾

真宙は、柳くんが

真宙は、柳くんが
30
40
ことに、衝撃を受けている。

問5 本文の内容や表現について述べた文として適切でないものを、次のア～オの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(5点)

ア 「真宙は驚いた」のように作品中の登場人物ではない第三者の客観的な視点に立つ語り手によって物語が展開される一方、「なんでオレが、ショック受けてるんだろう」のように真宙の心情が地の文でも表現されている。

イ
—まるでそこに宇宙線が見えるみたいに空を見上げる』や『途方に暮れたような真宙の呑き』などの比喩を用いることで、登場人物の行動や心情がわかりやすく表現されている。

ウ　「真宙は、えっと目を見開いた」という表現によって、天音が初対面の柳くんに気軽に話しかけている様子に真宙が戸惑いや驚きを感じていることを印象づけている。

けている。

才　本文は、真宙、天音、柳くんの三者がやりとりをする「現在」の場面と、真宙が小学校時代の自分を回想する「過去」の場面とで構成されており、真宙の長年にわたる柳くんへの憧れの強さが表現されている。

2

次の各問いに答えなさい。(24点)

(5) 次の一部の漢字には読みがなをつけ、かたかなは漢字に改めなさい。(各2点)

(4) 試供品を無料で頒布する。

(3) 彼を懷柔して味方にする。

(2) 炎天下の作業でかいた汗を拭う。

(1) 大臣がシユウニンのあいさつをする。

アヤういところで難を逃れた。

問2 次の――部「ない」と同じ意味(用法)であるものを、あのア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

わたしは、あまり漫画を読まない。

- ア 今日は何もしないで、のんびりしましよう。
イ 友人にお願いをしたら、頼りない返事だった。
ウ マラソンに挑戦したいが、長距離を走ったことはない。
エ この部屋は、エアコンが壊れていて涼しくない。

問3 次の一一部の熟語の構成(成り立ち)が他の三つと異なるものを、ア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

ぶらぶら歩いて二里行き三里行き、そろそろ全里程の半ばに到達した頃、降ってわいた災難、メロスの足は、はたと、止まった。見よ、前方の川を。昨日の豪雨で山の水源地は氾濫し、渦流とうとうと下流に集まり、猛勢一拳に橋を破壊し、どうどうと響きをあげる激流が、こつばみじんに橋げたを跳ね飛ばしていた。

(太宰治著『走れメロス』による。)

問4 中学生のAさんは、委員会活動で調べてわかったことについて、全校集会でスピーチを行うことになりました。このスピーチに使う次の原稿を読んで、あの問い合わせに答えなさい。

原稿

昨日の給食の献立は、ご飯、牛乳、ふりかけ、焼きシシャモ、さといものそぼろ煮、ほうれんそのおひたし、かぶのとろみ汁でした。皆さんおいしく食べましたか。先日配った給食委員会新聞ではシシャモについての特集を掲載しましたが、今日は給食の野菜について調べたことを発表します。

ここで問題です。昨日の献立の中には、何種類の野菜の名前が入っていたでしょうか。答えは、さとも、ほうれんそう、かぶの三種類です。これらの野菜がよく給食で使われるのは、埼玉県でたくさん採れます。地産地消という言葉を聞いたことがありますよね。現在、さまざまな理由で地産地消の取り組みが行われています。

地産地消とは、どのような意味でしょうか。

I

地産地消には、地域を活性化する効果が見込まれています。また、消費者にとっては生産者との結びつきが強くなることで、ニーズに合った農産物が増えたり、安心で新鮮な農産物

が手に入りやすくなったりする効果もあります。

さて、昨日の献立の野菜のうち、さともとほうれんそうは、二〇二一年産の野菜において、埼玉県の収穫量が全国一位となつたものです。かぶも全国で二位でした。埼玉県は、県内で採れる多くの農産物を、たくさんの人々に知つてもらつたり、活用してもらつたりするための取り組みをしています。例えば、県内の施設での野菜収穫体験や、埼玉県産の農産物を活用した加工食品の宣伝などです。

給食委員会としては、地産地消の取り組みの紹介から、地域の野菜の魅力を感じてもらい、地域の活性化につなげてほしいと思つています。給食に使われている野菜は、地域の生産者の思いがこもつていますから、毎日の給食をしつかり食べましょう。

以上で発表を終わります。ありがとうございました。

(1) 次のア～エは、**原稿** 中の空欄 **I** に記入されていた文です。文脈が通るように並べかえ、その順に記号で書きなさい。(3点)

ア その地産地消の現状について、次の二点を調べてみました。

イ 次に、埼玉県産の農産物を普及させる取り組みについても調べました。

ウ まず、地産地消の効果について調べました。

エ それは「その地域で生産された食材をその地域で消費すること」という意味です。

(2) このスピーチをする際のAさんの話し方として適切でないものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(2点)

ア 自分の感じたことを強く伝えるために、言葉の抑揚や間の取り方を意識しながら話す。

イ 最初から最後まで手元の原稿から目を離さずに一定の速度で話す。

ウ 話の内容が伝わっているかどうか、聞き手の反応を確かめながら話す。

エ 伝えたい内容や相手に応じて、話す速度や声の大きさなどを工夫して話す。

(3) Aさんは一部の文が不自然であると考え、それを推敲しました。推敲後の文中の――部と空欄の関係が適切になるように、空欄 **II** にあてはまる言葉を書きなさい。(3点)

(原稿 中の文)

これらの野菜がよく給食で使われるのは、埼玉県でたくさん採れます。

(推敲後の文)

これらの野菜がよく給食で使われるのは、埼玉県でたくさん

II。

3

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(26点)

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

(小川さやか著「手放すことで自己を打ち立てる——タンザニアのインフォーマル経済における所有・贈与・人格」による。一部省略がある。)

(注)
※遊休資産……活用されていない資産。

- ※インフォーマル経済……行政の指導の下で行われていない経済活動。
- ※アイデンティティ……ここでは、個性や独自性、自分らしさのこと。
- ※マオリ……ニュージーランドのポリネシア系先住民。
- ※紐帶……二つのものを結びつけるもの。
- ※エージェント……代理人。

問1 こうした循環とあります、その説明として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。（4点）

選び、その記号を書きなさい。（4点）

ア タンザニアでは、モノの融通や共有が進んでおり、ＩＣＴを利用した不用品の交換などを通じて限られた資源を有効活用しているということ。

イ・タンザニアでは、資本主義経済の進展で失われた「つながり」やコミュニティの再興を通じて、モノの融通や共有を推進しているということ。

タンザニアでは、商品を購入する能力が不足している人ひとが多いため、モノに価値があるとみなされ、贈与によってはじめて入手可能になるということ。

れることで様々な人の所有物へと変化していくこと。

モノの価値は、使用価値だけでなく、モノの社会的履歴に伴つて変化する交換価値によつても決まる

とあります。が、「モノの社会的履歴」に伴つて「交換価値」が変化するとはどういうことですか。次の空欄にあてはまる内容を、商品化、付帯の二つの言葉を使って、三十五字以上、四十五字以内で書きなさい。ただし、二つの言葉を使う順序は問いません。（7点）

		モノは、
45	と云ふこと。	

問3 日本では、恋人からもらった手編みのマフラーを誰か別の人へ贈つたり売つたりすること
は忌避されがちだ。とあります。その理由として最も適切なものを、次のア～エの中から
一つ選び、その記号を書きなさい。(4点)

ア もらった手編みのマフラーには編んだ人の人格が憑いていると感じ、マフラーを手放すことは編んだとの関係性を断つことを意味すると考えるから。

イ もらった手編みのマフラーには編んだ人の「彼／彼女らしさ」があり、マフラーを捨てる」とで贈り手の人格そのものを否定することにつながるから。

ウ もらった手編みのマフラーには編んだ人の思いが込められており、マフラーを手放すこと
は贈り手への裏切りであり慣習的にも法的にも不当なものだから。

工 もらった手編みのマフラーには編んだ人の魂が宿つており、マフラーを介して形成された「魂と魂との紐帯」によりそもそも手放すことができなくなるから。

問4 ④ 所有(私的所有)と他者への贈与や分配を対立するものとみなす、とあります。この考え方

所有(私的・所有)と他者への贈与や分配を如実に記したもののみならず、とある意味ではこの考案が最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

(4)

ア 私的所有されたモノは、持ち主である個人に所有権があり贈与や分配ができないのに對し、他者から贈与や分配されたモノは、さらに別の他者に贈与や分配ができるという考え方。イ 私的所有されたモノには、持ち主である個人が排他的な権利を有しているのに対し、モノを他者に贈与したり分配したりしたときには、その権利が失われてしまうという考え方。

されたモノは、労働せざ得られたゆえに、真に私的所有したとは言えないという考え方。個人がモノを所有するには、身体のなかに閉じ込められた自己が必要になるのに対し、他人に贈与したり分配したりするときには、自己と身体の同一視が前提になるという考え方。

私的所有に失敗することを「損失」とみなし、贈与や分配を「利他的な行為」であるとみなす必然性はどこにもない。とあります。筆者はなぜこのように考えるのですか。次の空欄にあとはまる内容を、媒介、帰属の二つの言葉を使って、四十字以上、五十字以内で書きなさい。

ただし、二つの言葉を使う順序は問いません。（7点）

私的所有に失敗したり、モノを贈与したり分配したりしても、

次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。（――の左側は口語訳です。）（12点）

一休和尚は「たき木」という所に時々住んでおられた。そのあたりの村々は近衛殿の御領地であったが、家老の左近が農民から年貢を強引に取るので、農民たちはこれを嘆いていた。農民たちが近衛殿への訴状を考えていたところへ、一休がやってきた。

百姓共一休を請じ、「此訴状御書き下されよ。」とたのみければ、「やすき事也、いかなる農民たち

ことぞや。」とのたまへば、「しかじかのことにて侍る。」と申しければ、「長々しき状までも

いるべからず。是をもちて近衛殿へ捧げよ。」とて歌よみてやらせたまふ。

世の中は月にむら雲花に風近衛殿には左近なりけり

とよみて、これをつかはされければ、村々の百姓、一かかる事にては、免おほく給はること思ひも

年貢のお許しを多くくださる

よらず。」と申しければ、一休「ひらさら此歌のみ捧げよ。」と仰せられて帰り給へば、おののひたすら

せんぎしけれ共、本より土のつきたる男共なれば、一筆よみかく事ならざれば、ぜひなく、
集まつて相談したが

かの歌をささげければ、近衛殿御覽じて、「是はいかなる人のしける。」と仰出されける。
おつしゃつた

百姓申しけるは、「たき木の一休の御作にて候。」と申せば、「その放者ならでは、

かかる事いはん人は今世に覚えず。」と興じ給ひて、おほくの免を下されるとなり。
今世にはいない

(『一休ばなし』による。)

(注) ※ 放者……ふざけたことをする人。

問1 かかる事 ① とあります。が、ここでは誰にどうすることを指していますか。次の空欄にあてはまる内容を十五字以内で書きなさい。
(3点)

میرا

問2 ② おののおのとあります
が、これは誰のことを指して
いますか。最も適切なものを、次の

アリエの中から一つ選び、その記号を書きなさい。
(3点)

方百姓井
仁休
寧近衛殿
正左近

問3 興じ給ひて
い。(3点)

とあります。この部分を「現代仮名遣い」に直し、すべてひらがなで書きなさい。

問4 次は この文章を読んだあとに先生とAさんの会話をす 空欄 I はあてはまる内容として最も適切なものを、あとのア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

これはどのようないことを伝えようとしたものなのでしょうか。」

上の句には、「月」と「むら雲」、「花」と「風」という組み合わせが表現されています。

地を治める上で、

考えられます。」

先生 そのとおりです。併はその意図が辺衛展にはねがってもらえるとしん確信があつたのでしょうね。」

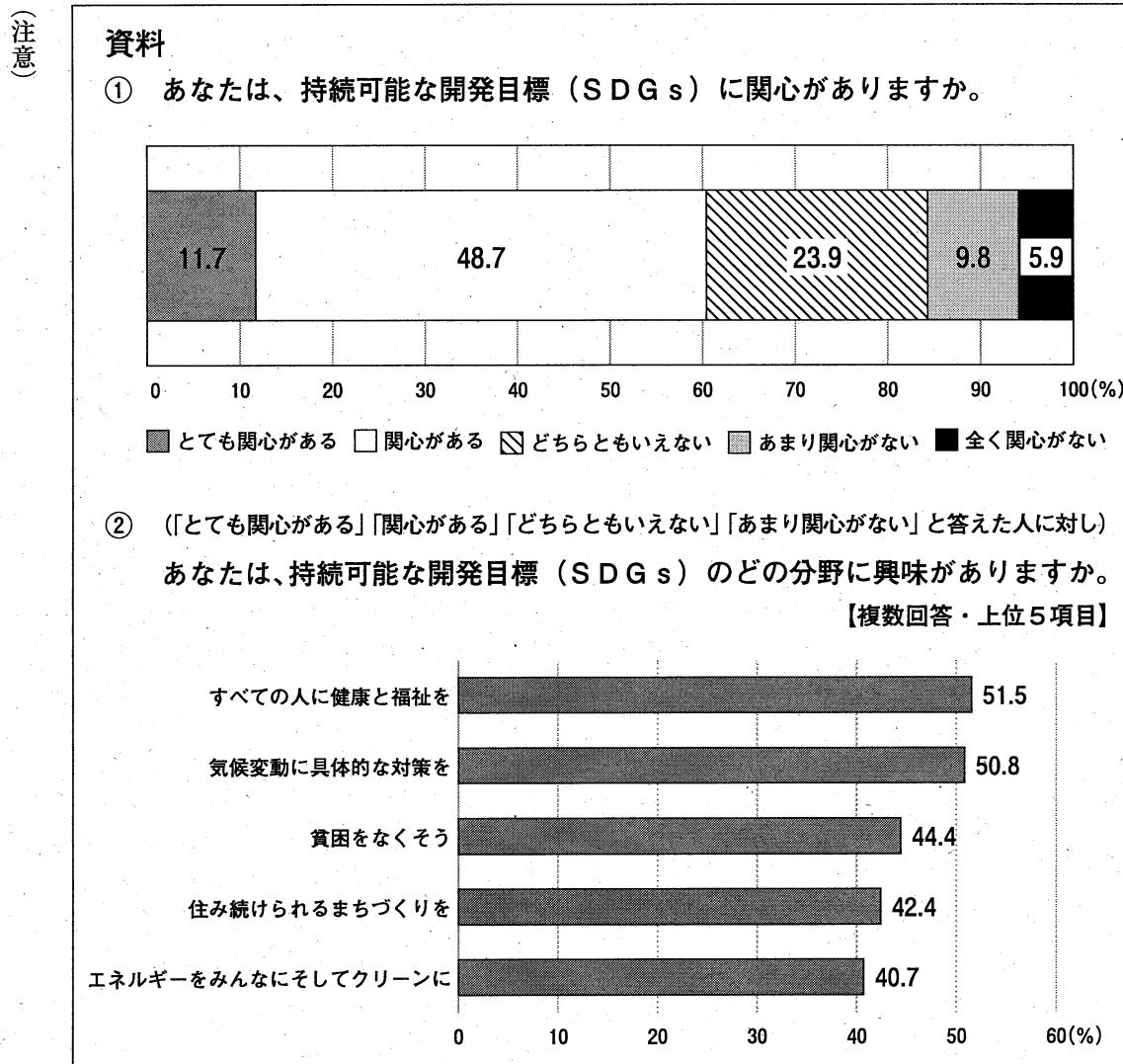
ア 農民たちと左近は公平に扱われなければならぬ

左近が反乱の動きをみせてるので警戒するべきだ

農民たちを苦しめる左近の存在が妨げになつてゐる

次の資料は、「持続可能な開発目標（SDGs）の推進」について、主に県内在住者を対象に調査し、その調査の結果をまとめたものです。

国語の授業で、この資料から読み取ったことをもとに「持続可能な社会を築くためにわたしたちができること」について、一人一人が自分の考えを文章にまとめることにしました。あとの（注意）に従って、あなたの考えを書きなさい。（12点）



埼玉県 第208回簡易アンケート「埼玉県におけるSDGsの推進について」(令和4年度)から作成

- （注意）
- (1) 二段落構成とし、第一段落では、あなたが資料から読み取った内容を、第二段落では、第一段落の内容に関連させて、自分の体験（見たこと聞いたことなども含む）をふまえてあなたの考え方を書くこと。
 - (2) 文章は、十一行以上、十三行以内で書くこと。
 - (3) 原稿用紙の正しい使い方に従つて、文字、仮名遣いも正確に書くこと。
 - (4) 題名・氏名は書かないで、一行目から本文を書くこと。
- （以上で問題は終わりです。）

国語 解答用紙 (1)

(作文は解答用紙(2)に書くこと)

問3	問2	問1	問5	問3	問2	問1	問4	問2	問1	問5	問4	問3	問2	問1
*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*

45
問4
50
35
40

(2)(1)
(3)
↓
問3
↓
うい
(5)(2)
(3)
う

(4)(1)
25
30
40
15

得点
※
受検番号
第番

(ここには何も書いてはいけません。)

(切りはなしてはいけません。)

国語 解答用紙 (2)

13	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	13	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	

受検番号
第番